

## お知らせ

### 1997年から2013年4月までに当院で消化管間質腫瘍(GIST)の手術を受けられた患者さんへ

今回我々は、「GISTの治療効果を予測する因子についての、病理組織を用いた検討（GISTにおける血管増殖抑制因子 vasohibin の発現意義に関する検討）」と題する臨床研究を行います。対象となる患者さんは、1997年から2013年4月までに、GISTの手術を当院で受けられ、患者様から取り出された腫瘍組織（保管検体）を研究に使用することに同意していただいている方です。

本研究に関する検査は、手術で取り出されたGISTの腫瘍組織を用いて行われます。術後の病理診断が終了した後に、保管検体を使用して、GIST組織内におけるvasohibinや関連物質の様子を検索します。その結果は、GISTが進行するメカニズムの一部を明らかにするために使用させていただきます。また、研究結果は、手術後の治療方針を決める際の大切な指標となることも期待されます。

この臨床研究では、患者さんの保管検体が用いられますが、その研究結果が、検討させていただいた患者さん御自身の診断および治療法の選択に、新たに使われることはありません。今後、GISTの治療を受ける他の患者さんの治療方針を決めるための新しい基準になり、医療の進歩につながることを期待できます。

この臨床性能試験は、当院で保管されている患者さんの検体の一部を使用させていただきますので、試験の科学的妥当性と倫理性を当大学及び病院の倫理審査委員会で慎重に審査され、承認を受けています。全体で80名前後の患者さんのご協力をいただく予定です。

この臨床研究を行う資金の一部は、東北大学から提供されます。また、研究結果は、学会での発表等に使われます。しかし、どのような場合でも患者さんのお名前などの個人情報、東北大学を含め、当院の外へ漏れることはありません。この臨床研究では、個人の秘密は守られ、お名前など個人情報が外部に漏れたり公表されることはなく、研究によって患者さん個人が不利益を受けることはありません。また、本研究に関して主任研究者及び分担研究者の開示すべき利益相反はありません。

本臨床研究の対象になる患者さんは、前回の同意を撤回、拒否することができます。この臨床研究に関して、具体的な研究内容や本件に関して何かご不明な点などがありましたら、いつでもご遠慮なく下記の試験相談窓口にご相談ください。

連絡先：・・

病 院 名 : 川崎医科大学附属病院  
病院所在地 : 〒701-0192 岡山県倉敷市松島577  
病院電話番号 : 086-462-1111 (内線44518)  
電子メール : yamamura@med.kawasaki-m.ac.jp  
主任研究者 : 川崎医科大学 臨床腫瘍学 山村 真弘